



定時総会・情報交換会

理事最大定数満たし 森川体制第二幕始まる

5月22日(日)午後1時より、新樹を美しく臨めるウェスティンナゴヤキャッスルにて、定時総会・情報交換会が開催された。

山本 正大(岡崎)・神谷 徳太郎(半田)両総務部員の司会進行のもと、長谷川副会長の開会の辞を経て、森川会長は、定款最少定数の8名の業務執行理事で運営した1期2年を総括したあと、業界の現状や展望に言及し、保険者や行政との信頼関係を一層向上させていくと抱負を語った。さらに平成27年度の事業がほぼ目的どおり執行できたことに対し会員に感謝の意を表すとともに、減少する会費収入のなかで経費節減に努めながら、会員が平穏な生活をおくれるよう諸問題に対応していくと力強く締めくくった。

会長挨拶後、物故者4名への黙祷と20名の新入会員紹介、3名の喜寿表彰と各々1名の医療功労賞と日整学会会長表彰が行われた。

祝電披露ののち、佐野 恵会員(半田)・濱 巧会員(大曽根)を正副議長に選任。会員総数834名に対して出席会員293名(委任状提出者411名)により総会の成立宣言がされ、早川総務部長の平成27年度の事業報告の後、以下の5議案について審議された。



- 第1号議案 平成27年度貸借対照表承認の件
- 第2号議案 平成27年度正味財産増減計算書承認の件
- 第3号議案 平成27年度貸借対照表
及び正味財産増減計算書の附属明細書承認の件
- 第4号議案 平成27年度財産目録承認の件
- 第5号議案 新役員候補者選任の件

第1から第4号議案については藤川副会長(経理部長兼務)が上程し、金田監事が監査報告を行なった。4議案はいずれも挙手多数で承認された。

立候補者全員が当選

第5号議案の新役員(理事候補者及び監事候補者)選出選挙は、今回に限り任期1年で行なわれた。選挙管理委員会の管理のもと、浅野壽康(一宮)と山本カヨ子(半田)の正副委員長により、午後1時55分から投票が開始され、委員10名と補助員10名総勢20名により開票・集計された。

午後2時57分に浅野委員長から結果が発表され、立候補者全員が過半数の票を獲得し選出された。2年前の選挙では最少理事数8名しか選出されず、一部で担当を兼務しての会運営という事態になったが、今回は最大定数を満たすことができた。

投票時間の短縮のため、今回は特に強く期日前投票をお願いした。その結果600通以上が事前についており、当日投票は100名あまりとなったため、選挙の所要時間が1時間というかつてない時間短縮が実現した。

理事選挙結果(届出順)

有効投票数 700票 過半数 351		
① 早川岩雄	刈谷	546票
② 春日井和幸	大曽根	539票
③ 古賀 一	一宮	518票
④ 小林弘治	大曽根	524票
⑤ 河合修宏	熱田	504票
⑥ 長瀬理次	中村	475票
⑦ 藤川和秀	豊橋	573票
⑧ 長谷川貴一	熱田	564票
⑨ 筧 芳幸	岡崎	539票
⑩ 山口雅彦	鶴舞	515票
⑪ 森川伸治	大曽根	626票

監事選挙結果(届出順)

有効投票数 631票 過半数 316		
① 金田圭一	鶴舞	533票
② 内田光昭	一宮	544票



3時11分、藤川副会長の閉会の辞にて総会が終了。ただちに臨時理事会が開催され、森川会長と藤川・長谷川両副会長の再任により第2幕1年間の森川体制が緒に就いた。

森川会長は選任後の挨拶で、「いま柔整業界は口で言い表せないほどの諸問題が渦巻いている。研修試験財団では柔整理論カリキュラムの大幅な変更や国家試験出題基準の改善検討に入っており、改革が進んでいる。厳しい時代だが会員の皆さんと協力しながら一生懸命やっていきたい」と抱負を述べた。

情報交換会、来賓60名をお迎えし開催



午後5時から7時20分まで、神谷徳太郎(半田)・押谷昌之(大曽根)会員の司会進行により、大村秀章県知事や河村たかし名古屋市長ら来賓60

名をお迎えして情報交換会が盛大に開催された。

フロアに立った森川会長は総会の終了と役員選挙結果を報告し、「伝統と革新を軸に柔道整復を守り、介護予防・日常生活支援など新総合事業にも参入させて頂き微力ながら頑張っていきたい」と来賓に理解と支援を求めた。

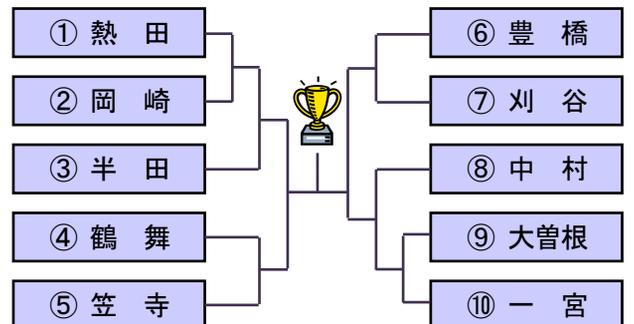
接骨師会共済会総会も開催

社団総会終了後の午後3時30分から、愛知県接骨師会共済会総会が開催された。社団と同じく山本・神谷両総務部員の司会進行のもと、濱 巧(大曽根)・竹内 健二(刈谷)会員が正副議長に選任され、平成27年度の事業報告や収支決算書、平成28年度の事業計画(案)・収支予算書(案)が討議され承認された。

終了後は意見交換会までの空き時間を利用して、長谷川副会長がホームページに関して、藤川副会長が柔整療養費検討専門委員会での検討事項に関して説明した。

柔道大会組み合わせ決まる

応援よろしくお願ひします!



6月19日(日)に開催される第37回本会柔道大会の組み合わせが決定した。

なお、少年形競技会もこの番号順で行われる。

7種目中4種目で優勝 「形」競技大会愛知大会



	取	受
投の形	柘植久嗣* 五段	神谷昌利 五段
極の形	夫馬喜久治 六段	春日井和幸 五段
講道館護身術	野村時丈 六段	中村 太 六段
古式の形	加古若子* 六段	相羽秀昭 五段

(優勝者 *は会員外)

5月5日(木・祝)愛知県武道館において、平成28年全日本柔道「形」競技大会愛知県予選が行われた。

本会から「極の形」、「講道館護身術」、「固の形」、「投の形」、「古式の形」に8名が出場。7種目中4種目で優勝し、7月3日(日)、静岡県武道館で行われる第17回東海地区「形」競技大会への出場が決まった。

(報告者 中村 太・大曽根)